

2025年度

「卒業後の状況等に関するアンケート調査」

結果報告

※学内報告資料より一部抜粋

1. アンケート調査概要

<趣旨>

本調査は、以下[A][B]をもとに、本学の教育効果を検証、教育活動の改善につなげることを目的として、2021年度から年1回実施している(本年度で5回目)。

[A]卒業生のキャリアを含む現在の状況および、ディプロマポリシーと照らして学生生活で身についたと感じる能力等

[B]ステークホルダが本学の教育プログラムに求める内容等

<調査対象者>

[A]卒業後10年を迎えた本学卒業生:社会人として経験を積み、社会で求められる知識やスキルを把握していると考えられることから、

卒業時では感じ得ない「役に立った能力」「学生生活で取り組めばよかったこと」や、「リカレント教育への関心度」を明らかにすることが期待できる。

[B]卒業生が就職した企業・官公庁等の人事担当者

<各調査概要>

	卒業生対象アンケート調査 (A)	卒業生の就職先企業・官公庁等対象のアンケート調査 (B)
実施期間	2025年7月1日～2025年9月30日	2025年8月中旬～2025年9月30日
実施方法	・大学WEBサイト上でのオンラインアンケート調査(Googleフォーム) <※1> →ダイレクトメール(3184通)及び大学ウェブサイト・公式SNSを用いた周知 <※1>学生番号は取得しないため、回答者の在籍照合は行わない	・卒業生の就職先企業19社にオンラインアンケート調査回答を依頼 (Googleフォーム)
調査項目	① 属性 (年齢・性別・居住地・卒業学部・入試区分) ② 本学での学びについて (身についた能力・学生時代に取り組んだこと・その他意見 等) ③ キャリアの状況等について (生活や仕事の満足度・就労形態・業種・職種・年収・社会で役立った能力 等)	① 本学卒業生に対する評価(印象) ② 本学在学学生への期待(学生のうちに特に経験・習得しておくべきこと) ③ 在学中に取得を求める資格について
有効回答数	356 ダイレクトメールを見て: 340(DM発送数に対する回答率:10.7%) ウェブサイト・SNSを見て:14 その他:2	16 金融業・保険業(4), 製造業(3), 卸売業・小売業(3), 情報通信業(通信・放送・ソフトウェア・インターネット・映像制作・マスコミ)(2), 電気・ガス・熱供給・水道業(1), 不動産業・物品賃貸業(1) 学術研究・専門・技術サービス業(研究所・法務・会計・コンサルティング・その他専門 技術サービス)(1), 宿泊・飲食・生活関連サービス(旅行・美容等)、娯楽業(1)

※いずれも経常費補助金「教育の質に係る客観的指標」に対応

卒業生対象アンケート調査 (A)
2025年度

1.回答者属性

- (1)卒業学部・性別・入学区分
- (2)卒業後の状況
- (3)勤務先（全学部・学部別）
- (4)年収・業種（学部別）
- (5)民間企業等における業界（学部別）
- (6)居住地域・性別

1-1.回答者数（卒業学部・性別・入学区分） 【学部別】

Q04 卒業学部	Q02 性別	Q05 入学区分							総計
		一般	センター利用	青山学院高等部 から進学	指定校推薦	スポーツ推薦	自己推薦	その他（覚えてい ない場合も含む）	
1.文学部	女性	27		8	16			2	53
	男性	11		2	1		1		15
2.文学部第二部	女性							1	1
	男性	1							1
3.教育人間科学部	女性	10	1	4	1			2	18
	男性	6		2	2			1	11
4.経済学部	女性	7	1		6				14
	男性	21	1	1	5	1		1	30
6.法学部	女性	12		1	3	1			17
	男性	28		1	1	2		1	33
7.経営学部	女性	9		6	1	1			17
	男性	19	2	7	3	2			33
9.国際政治経済学部	女性	5	1	4					10
	男性	7	4	2					13
10.総合文化政策学部	女性	5		4	1				10
	男性	6		1					7
11.理工学部	女性	9		3	2				14
	男性	27	3	1	8			1	40
12.社会情報学部	女性	1		1	5				7
	男性	6	1		4	1			12
総計		217	14	48	59	8	1	9	356

1-2.卒業後の状況 【全学部】

n=356

Q15 現在の就労状況

1.企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）

176

146

322

3.雇用主・事業主

14

5

19

4.専業主婦・専業主夫

6

6

5.学生

22

7.海外留学・海外渡航準備中

11

8.その他

3

6

36

0 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300 320

Q02 性別

■ 男性

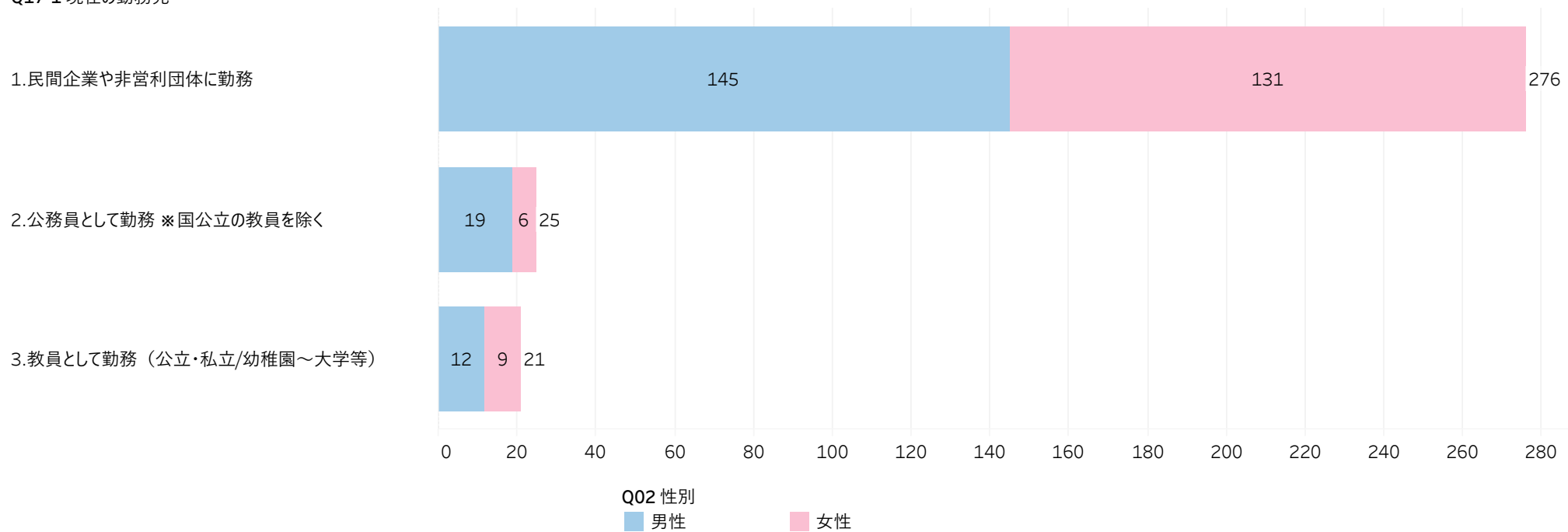
■ 女性



1-3.勤務先 【全学部】

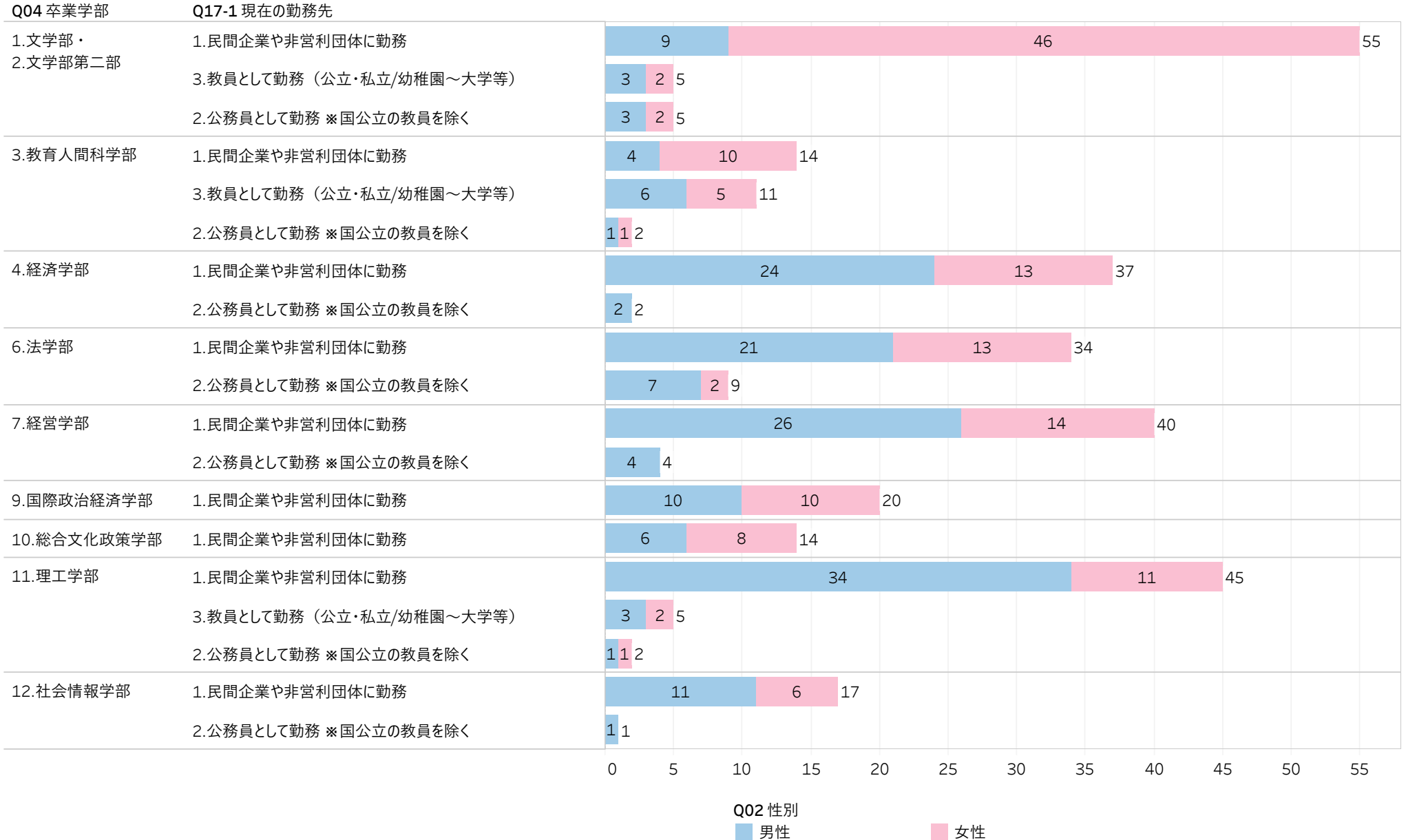
回答対象者：「1-2.卒業後の状況」で、「1.企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生

Q17-1 現在の勤務先



1-4.勤務先 【学部別】

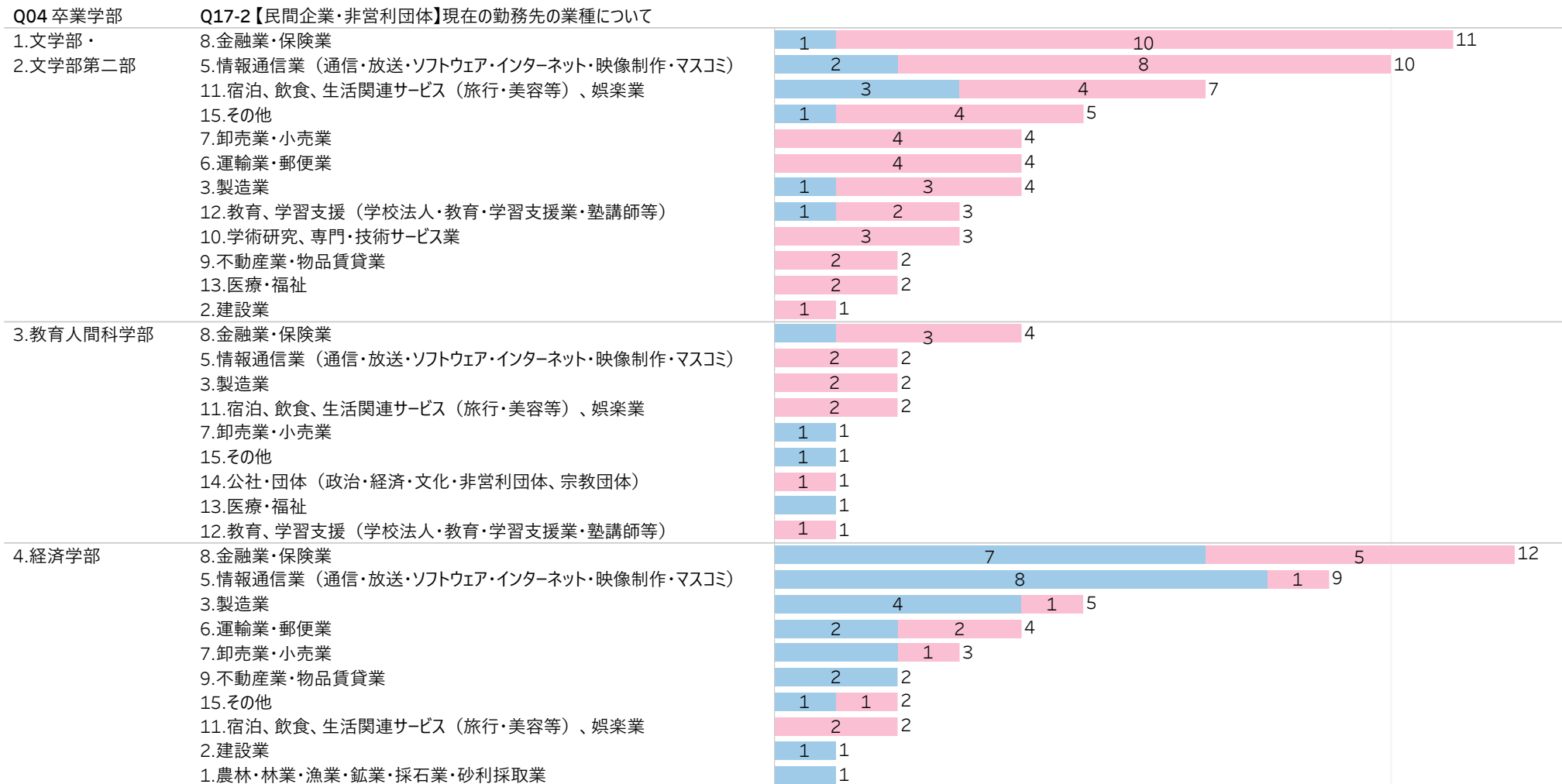
回答対象者：「1-2.卒業後の状況」で、「1.企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生



1-6.民間企業等における業種 【学部別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生

- ・「1-3.勤務先」で「1.民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2.卒業後の状況」で「3.雇用主・事業主」を選択した卒業生



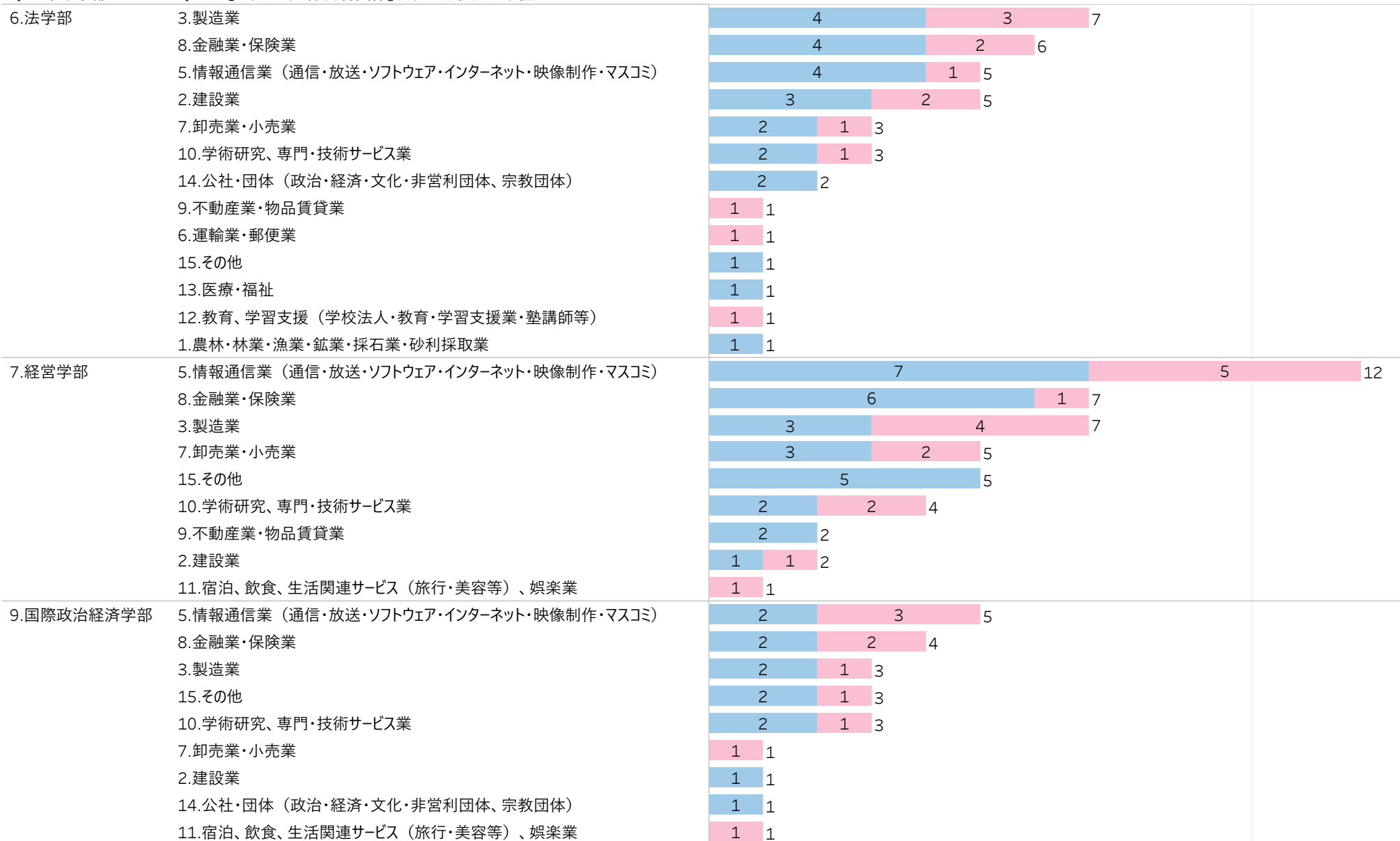
Q02 性別

■ 男性

■ 女性

Q04 卒業学部

Q17-2【民間企業・非営利団体】現在の勤務先の業種について



0

10

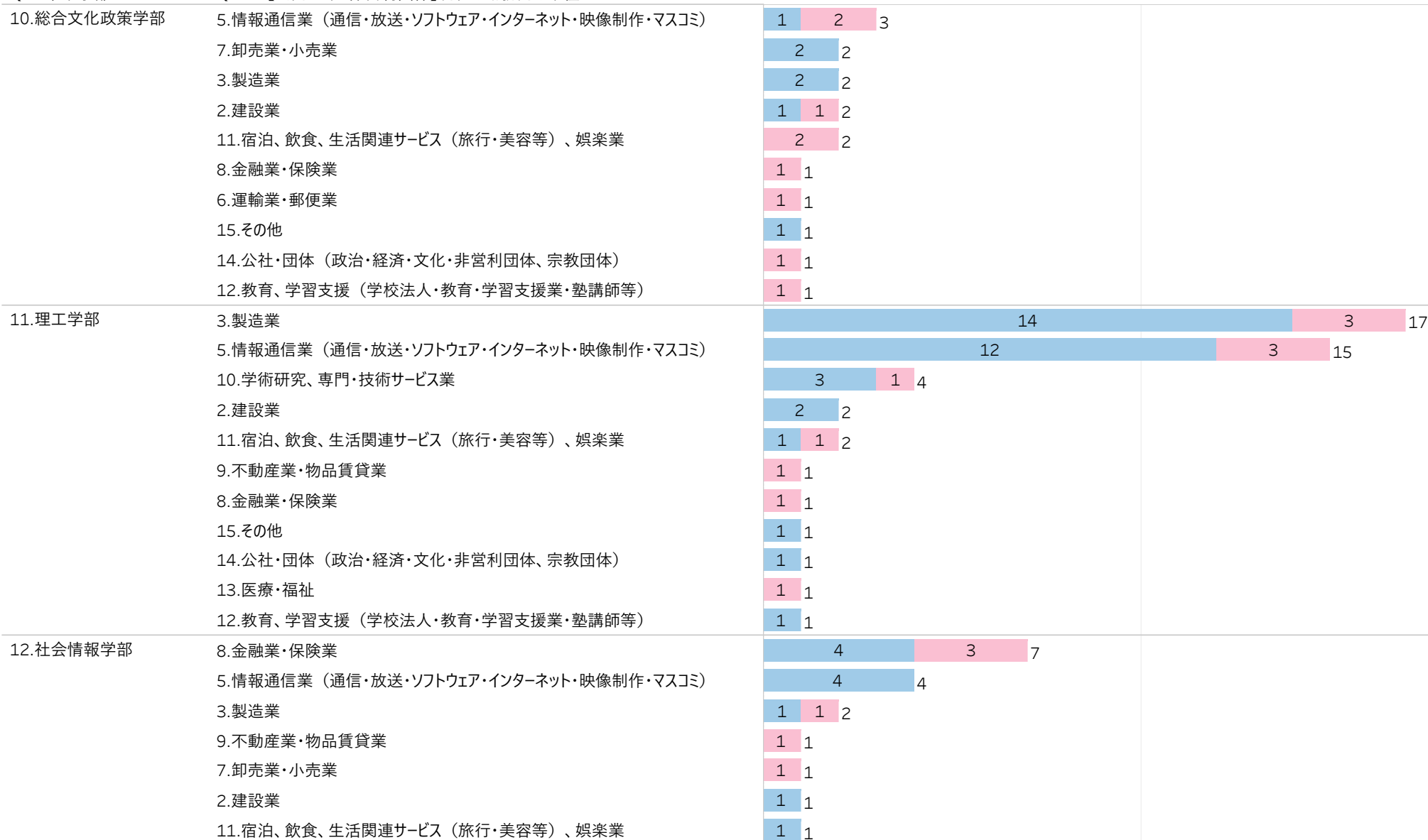
Q02 性別

■ 男性

■ 女性

Q04 卒業学部

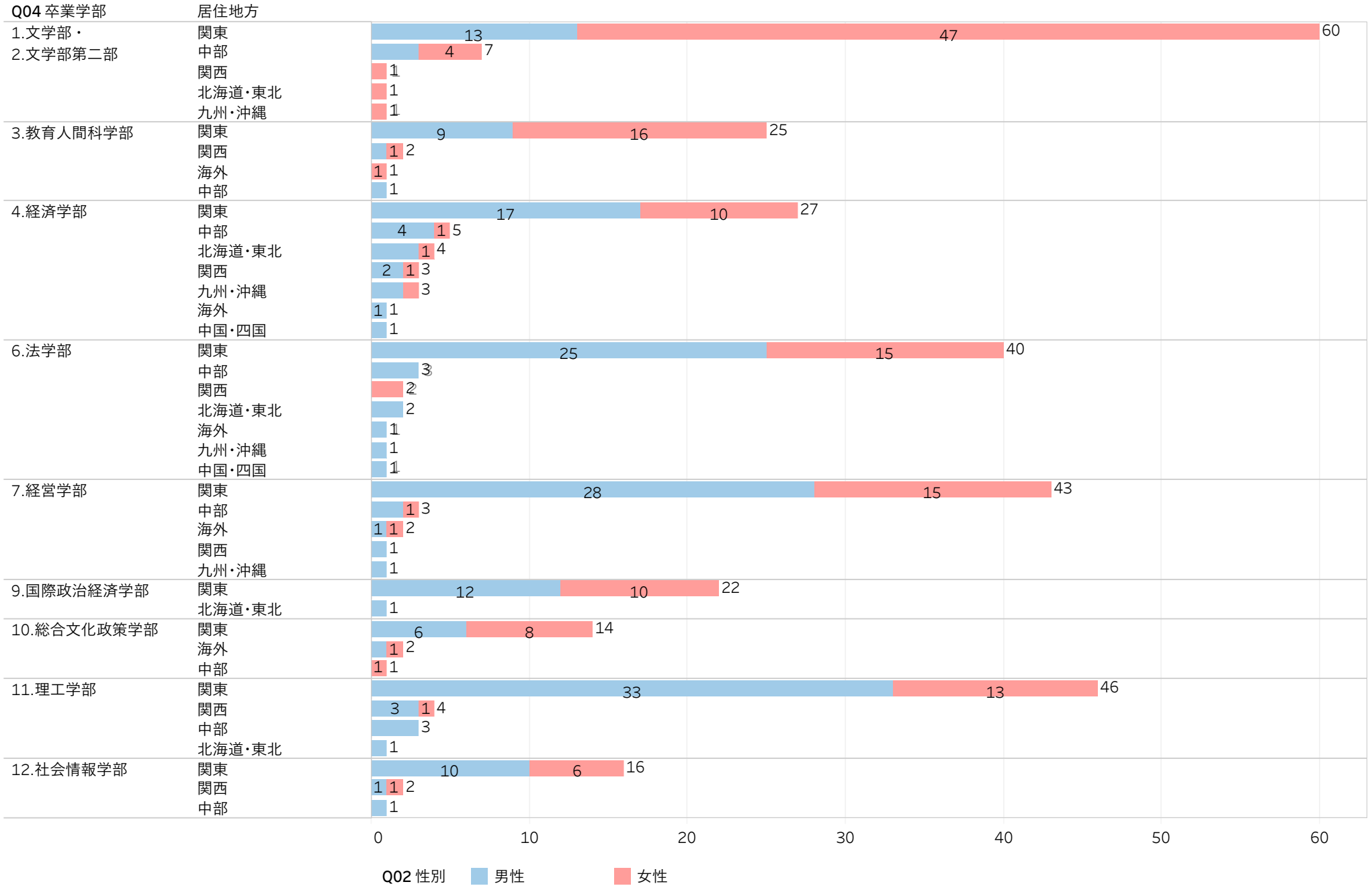
Q17-2【民間企業・非営利団体】現在の勤務先の業種について



0 10

Q02 性別
■ 男性 ■ 女性

1-7.居住地・性別 【学部別】

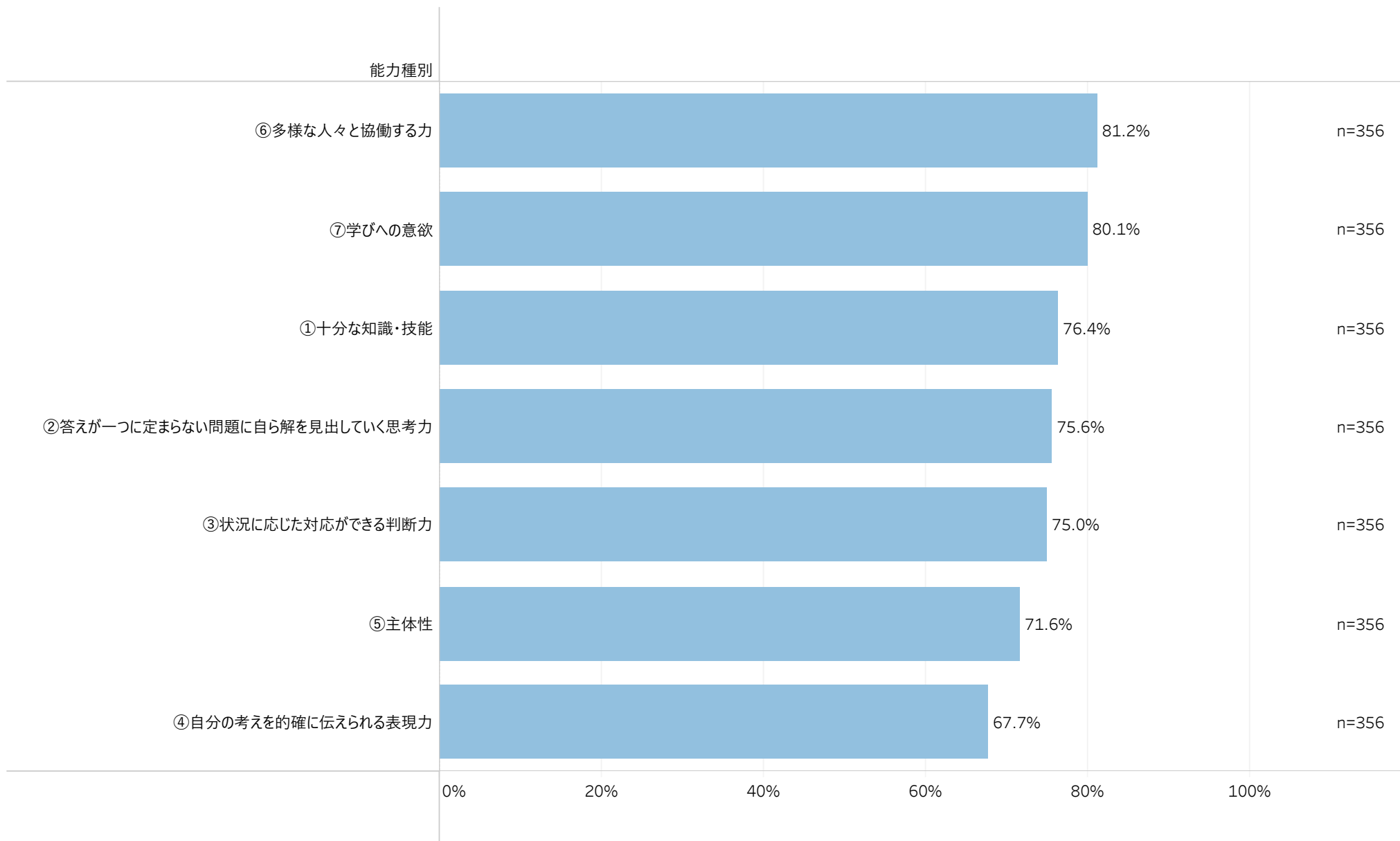


2.本学での学びについて

(1)身についた能力

2-1.在学中に身についたと感じる能力 【全学部】

■肯定回答：「とても身についた」「まあ身についた」



2.本学での学びについて

(2)学生時代に取り組んだこと

3-3.学生時代に力を入れて取り組んだこと（第1位・第2位 組合せ） 年度：2025

年度選択
2025

(第二位)

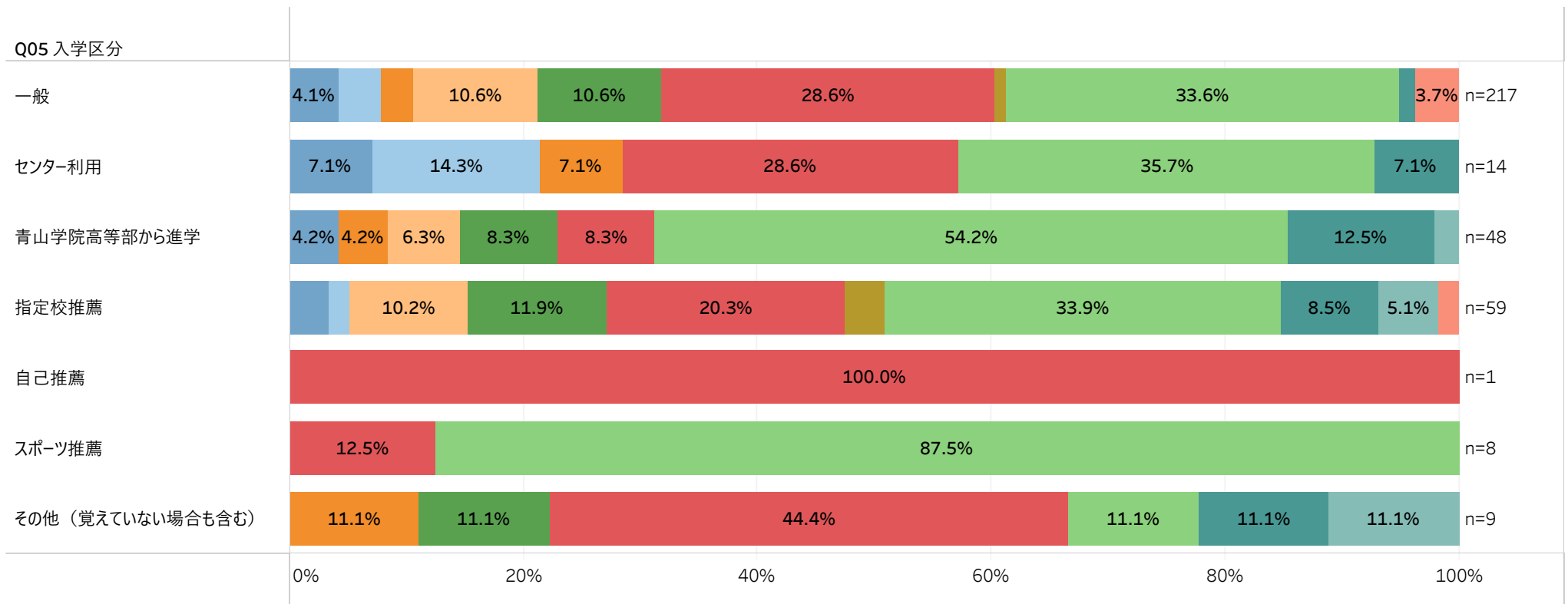
(第一位)	1.青山スタンダード科目	2.外国語科目 (英語)	3.外国語科目 (英語以外)	4.学部学科専門科目 (1・2年次)	5.学部学科専門科目 (3・4年次)	6.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	7.情報系科目 (ITスキル等)	8.課外活動	9.留学	10.その他	11.特になし	総計
1.青山スタンダード科目	1 (0.3%)	2 (0.6%)	1 (0.3%)		3 (0.8%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)		1 (0.3%)	14 (3.9%)
2.外国語科目 (英語)				2 (0.6%)	3 (0.8%)	2 (0.6%)		4 (1.1%)				11 (3.1%)
3.外国語科目 (英語以外)	3 (0.8%)	3 (0.8%)		2 (0.6%)		2 (0.6%)						10 (2.8%)
4.学部学科専門科目 (1・2年次)	1 (0.3%)	4 (1.1%)	2 (0.6%)		18 (5.1%)	2 (0.6%)	1 (0.3%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)			32 (9.0%)
5.学部学科専門科目 (3・4年次)	3 (0.8%)	5 (1.4%)	1 (0.3%)	9 (2.5%)		6 (1.7%)	1 (0.3%)	10 (2.8%)				35 (9.8%)
6.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	3 (0.8%)	2 (0.6%)	6 (1.7%)	15 (4.2%)	29 (8.1%)		3 (0.8%)	24 (6.7%)		4 (1.1%)	2 (0.6%)	88 (24.7%)
7.情報系科目 (ITスキル等)	1 (0.3%)	2 (0.6%)					1 (0.3%)					4 (1.1%)
8.課外活動	11 (3.1%)	6 (1.7%)	3 (0.8%)	19 (5.3%)	22 (6.2%)	43 (12.1%)	2 (0.6%)	6 (1.7%)	6 (1.7%)	4 (1.1%)	10 (2.8%)	132 (37.1%)
9.留学		2 (0.6%)		6 (1.7%)	1 (0.3%)	2 (0.6%)		4 (1.1%)			1 (0.3%)	16 (4.5%)
10.その他				3 (0.8%)		1 (0.3%)		1 (0.3%)				5 (1.4%)
11.特になし	1 (0.3%)	1 (0.3%)									7 (2.0%)	9 (2.5%)
総計	24 (6.7%)	27 (7.6%)	13 (3.7%)	56 (15.7%)	76 (21.3%)	62 (17.4%)	8 (2.2%)	53 (14.9%)	8 (2.2%)	8 (2.2%)	21 (5.9%)	356 (100.0%)

6.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究・・・2024年度「ゼミ等演習科目」

8.課外活動・・・部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど

3-4. 学生時代に力を入れて取り組んだこと（第1位） 【入学区分別】

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。

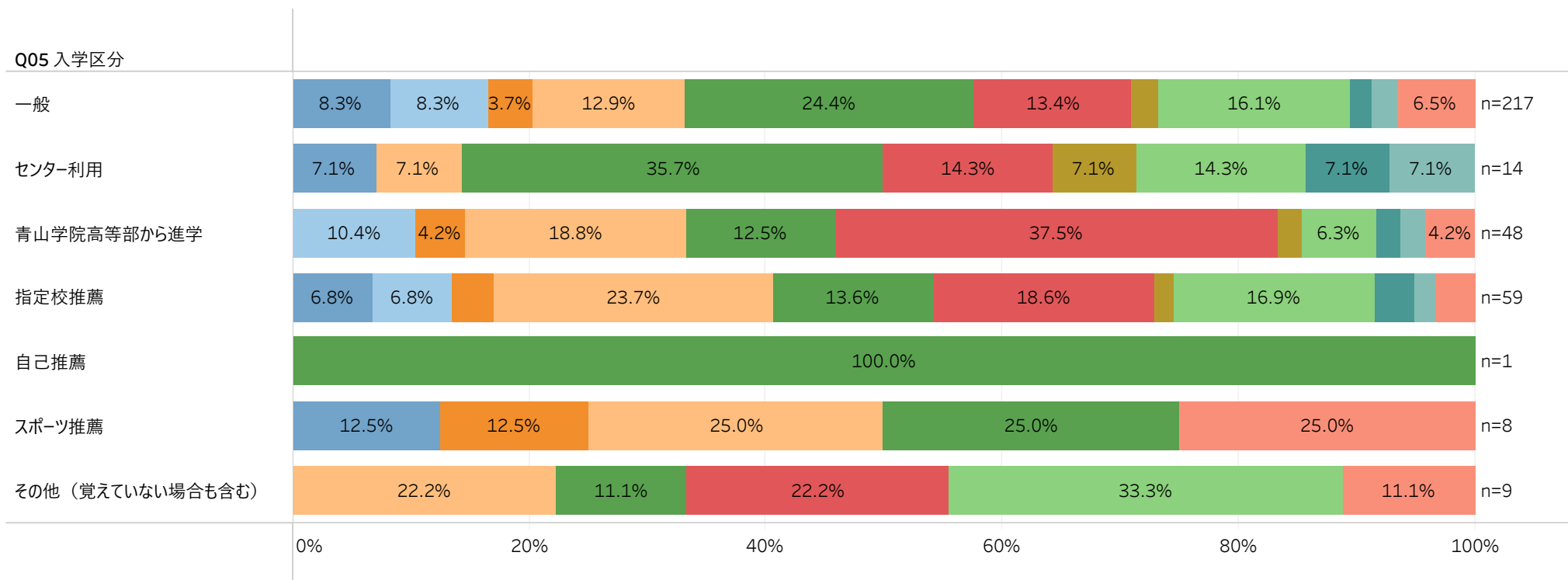


学生時代に力を入れて取り組んだこと

- 1. 青山スタンダード科目
- 2. 外国語科目（英語）
- 3. 外国語科目（英語以外）
- 4. 学部学科専門科目（1・2年次）
- 5. 学部学科専門科目（3・4年次）
- 6. ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究
- 7. 情報系科目（ITスキル等）
- 8. 課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）
- 9. 留学
- 10. その他
- 11. 特になし

3-5. 学生時代に力を入れて取り組んだこと（第2位） 【入学区分別】

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。



学生時代に力を入れて取り組んだこと

- 1. 青山スタンダード科目
- 2. 外国語科目（英語）
- 3. 外国語科目（英語以外）
- 4. 学部学科専門科目（1・2年次）
- 5. 学部学科専門科目（3・4年次）
- 6. ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究
- 7. 情報系科目（ITスキル等）
- 8. 課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）
- 9. 留学
- 10. その他
- 11. 特になし

2.本学での学びについて

(3)学生時代に取り組めばよかったこと

4-3. 学生時代にもっと取り組めば良かったこと（第1位・第2位 組合せ）

第一位	第二位											総計
	1. 青山スタンダード科目	2. 外国語科目（英語）	3. 外国語科目（英語以外）	4. 学部学科専門科目（1・2年次）	5. 学部学科専門科目（3・4年次）	6. ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	7. 情報系科目（ITスキル等）	8. 課外活動	9. 留学	10. その他	11. 特になし	
1. 青山スタンダード科目	2 (0.6%)	8 (2.2%)	2 (0.6%)		1 (0.3%)		3 (0.8%)				2 (0.6%)	18 (5.1%)
2. 外国語科目（英語）	3 (0.8%)		18 (5.1%)	8 (2.2%)	7 (2.0%)	7 (2.0%)	15 (4.2%)	5 (1.4%)	12 (3.4%)	1 (0.3%)	3 (0.8%)	79 (22.2%)
3. 外国語科目（英語以外）	5 (1.4%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	2 (0.6%)	4 (1.1%)	5 (1.4%)	1 (0.3%)	3 (0.8%)			23 (6.5%)
4. 学部学科専門科目（1・2年次）	3 (0.8%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	1 (0.3%)	6 (1.7%)	2 (0.6%)	3 (0.8%)	3 (0.8%)			1 (0.3%)	23 (6.5%)
5. 学部学科専門科目（3・4年次）	1 (0.3%)	6 (1.7%)	2 (0.6%)	8 (2.2%)		6 (1.7%)	2 (0.6%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	29 (8.1%)
6. ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	1 (0.3%)	9 (2.5%)	4 (1.1%)	3 (0.8%)	6 (1.7%)	1 (0.3%)	3 (0.8%)	5 (1.4%)	5 (1.4%)		1 (0.3%)	38 (10.7%)
7. 情報系科目（ITスキル等）	2 (0.6%)	16 (4.5%)	3 (0.8%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	5 (1.4%)		1 (0.3%)	3 (0.8%)		3 (0.8%)	37 (10.4%)
8. 課外活動	3 (0.8%)	6 (1.7%)	3 (0.8%)	3 (0.8%)	2 (0.6%)	5 (1.4%)	8 (2.2%)		9 (2.5%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	41 (11.5%)
9. 留学		17 (4.8%)	4 (1.1%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	4 (1.1%)	6 (1.7%)	11 (3.1%)		1 (0.3%)	3 (0.8%)	50 (14.0%)
10. その他		2 (0.6%)		1 (0.3%)	1 (0.3%)			3 (0.8%)	1 (0.3%)		2 (0.6%)	10 (2.8%)
11. 特になし										1 (0.3%)	7 (2.0%)	8 (2.2%)
総計	20 (5.6%)	67 (18.8%)	39 (11.0%)	30 (8.4%)	28 (7.9%)	34 (9.6%)	46 (12.9%)	30 (8.4%)	34 (9.6%)	4 (1.1%)	24 (6.7%)	356 (100.0%)

8. 課外活動・・・部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど

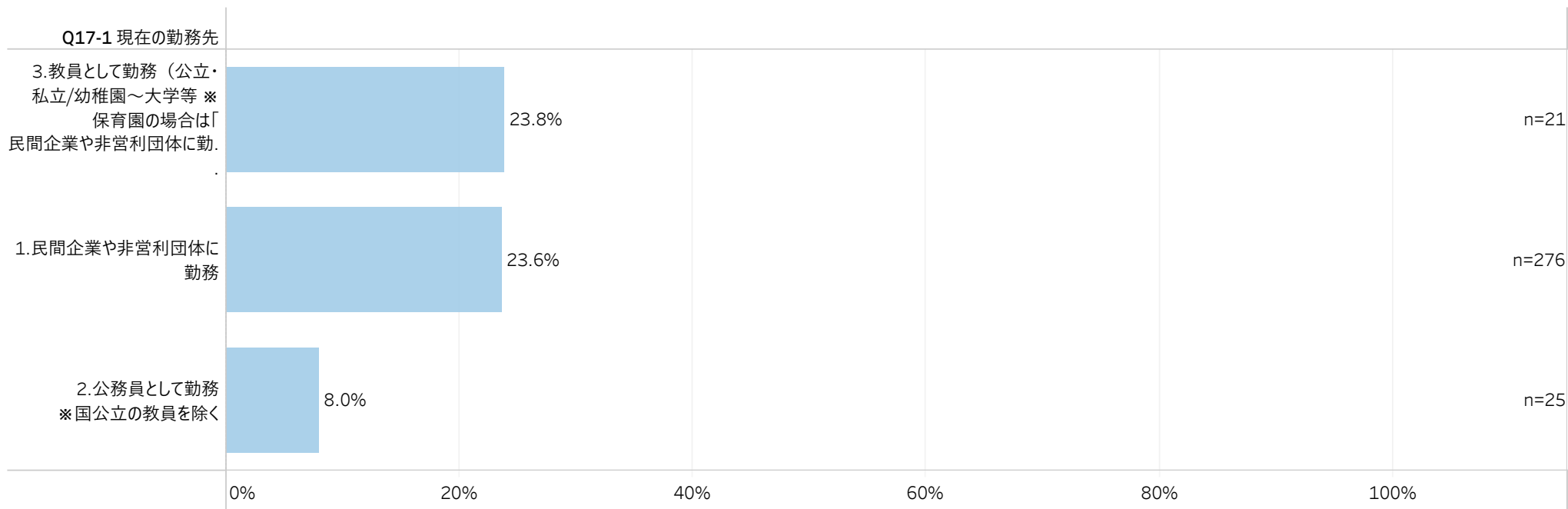
4-3. 学生時代にもっと取り組めば良かったこと（第1位・第2位 組合せ）カテゴライズ

第一位 (カテゴライズ)	第二位 (カテゴライズ)					総計
	1. 学術系	2. 語学系	3. 技術系	4. 課外活動・その他	5. 特になし	
1. 学術系	41 (11.5%)	41 (11.5%)	11 (3.1%)	10 (2.8%)	5 (1.4%)	108 (30.3%)
2. 語学系	45 (12.6%)	56 (15.7%)	26 (7.3%)	19 (5.3%)	6 (1.7%)	152 (42.7%)
3. 技術系	11 (3.1%)	22 (6.2%)		1 (0.3%)	3 (0.8%)	37 (10.4%)
4. 課外活動・その他	15 (4.2%)	21 (5.9%)	8 (2.2%)	4 (1.1%)	3 (0.8%)	51 (14.3%)
5. 特になし			1 (0.3%)		7 (2.0%)	8 (2.2%)
総計	112 (31.5%)	140 (39.3%)	46 (12.9%)	34 (9.6%)	24 (6.7%)	356 (100.0%)

- 1. 学術系・・・青山スタンダード科目、学部学科専門科目（1・2年次）、学部学科専門科目（3・4年次）
- 2. 語学系・・・外国語科目（英語）、外国語科目（英語以外）、留学
- 3. 技術系・・・情報系科目（ITスキル等）
- 4. 課外活動・その他・・・課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）、その他
- 5. 特になし・・・特になし

4-5. 学生時代にもっと取り組めば良かったこと（第1位） 【勤務先別】

回答対象者：「1-2. 卒業後の状況」で「1. 企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生で、
学生時代にもっと取り組めば良かったこととして、「**外国語科目（英語）**」の回答者

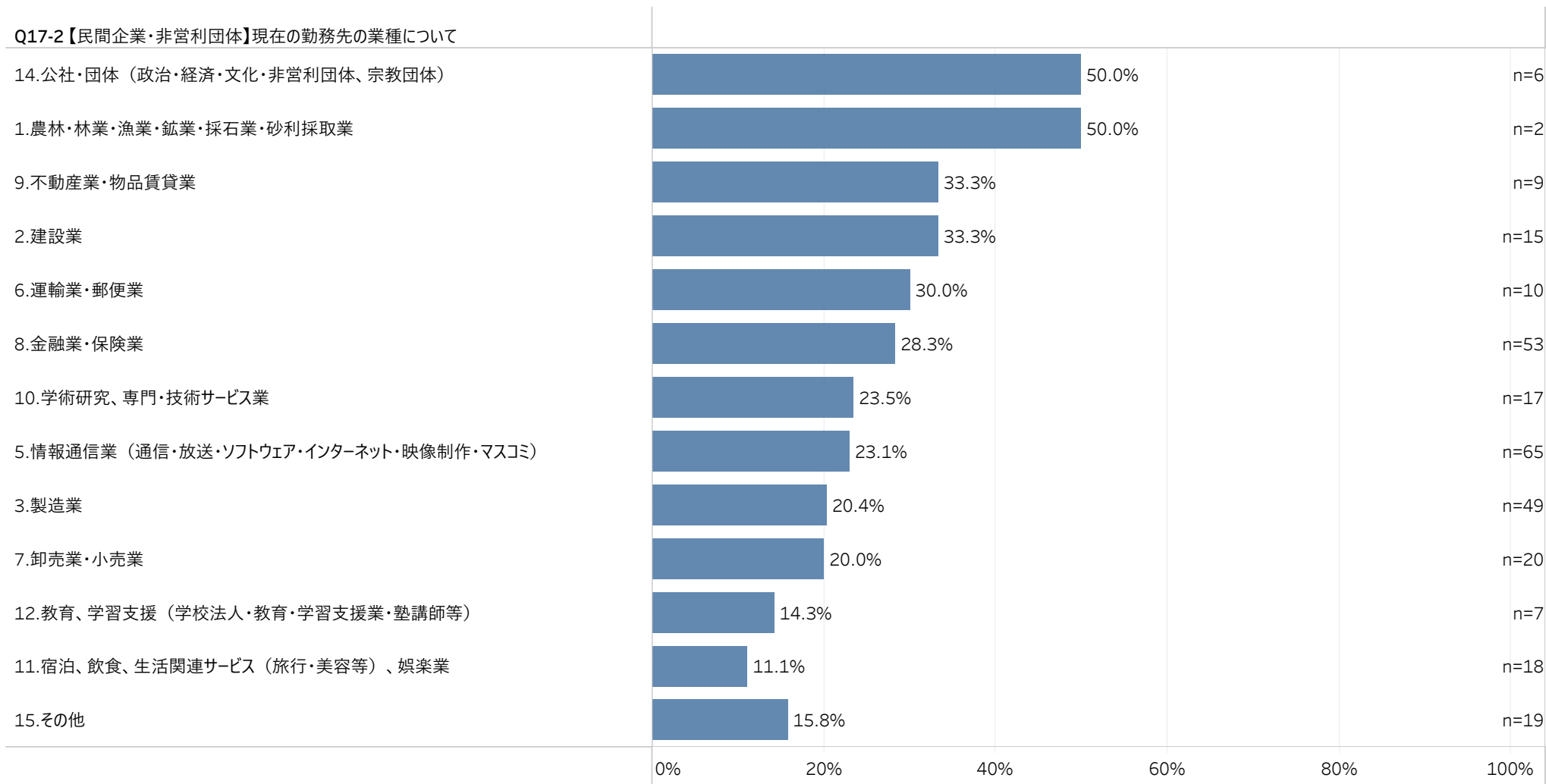


4-6. 学生時代にもっと取り組めば良かったこと（第1位） 【業種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生で、学生時代にもっと取り組めば良かったこととして「**外国語科目（英語）**」の回答者

- ・「1-3. 勤務先」で「1. 民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2. 卒業後の状況」で「3. 雇用主・事業主」を選択した卒業生

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご留意ください。



4-7. 学生時代にもっと取り組めば良かったこと（第1位） 【職種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生で、学生時代にもっと取り組めば良かったこととして「**外国語科目（英語）**」の回答者

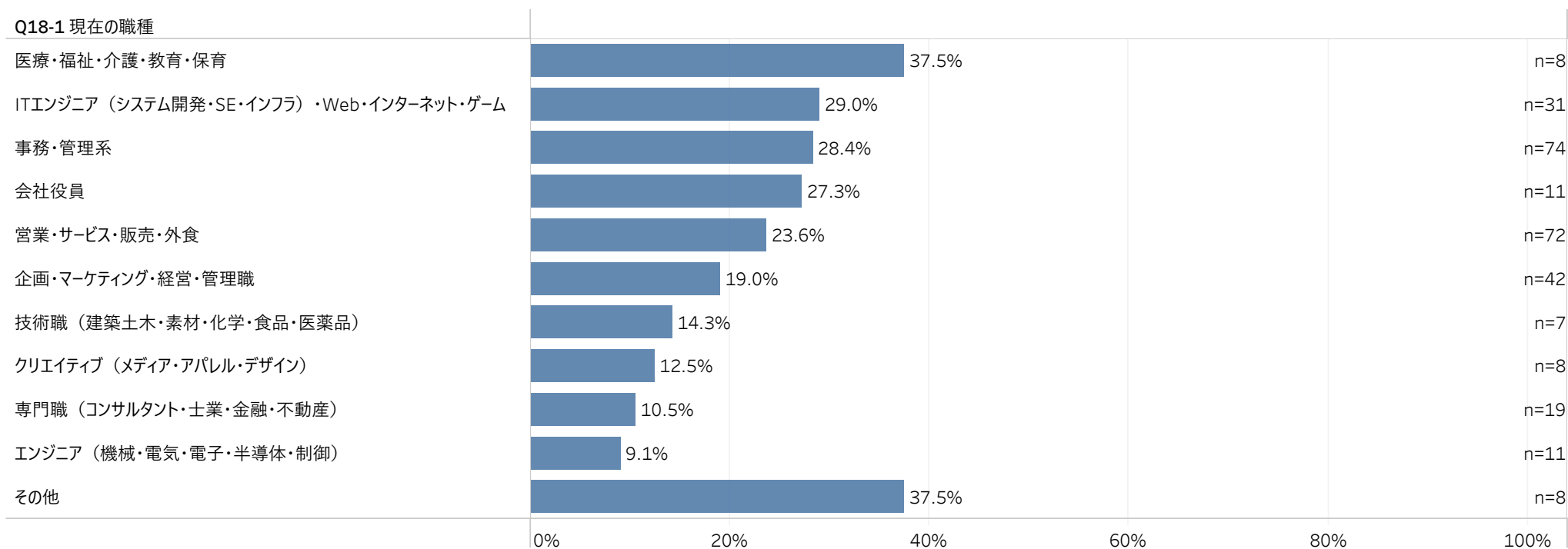
・「1-3. 勤務先」で「1. 民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生

・「1-2. 卒業後の状況」で「3. 雇用主・事業主」を選択した卒業生

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。

※「現在の職種」のうち、以下に該当する職種は、元の回答データをグルーピングして集計。以降のグラフも同様。

Q18-1_【被雇用者・雇用主・事業主】現在の職種 (グループ)	Q18-1_【被雇用者・雇用主・事業主】現在の職種
ITエンジニア（システム開発・SE・インフラ）・Web・インターネット・ゲーム	5.Web・インターネット・ゲーム 8.ITエンジニア（システム開発・SE・インフラ）
医療・福祉・介護・教育・保育	13.医療・福祉・介護 14.教育・保育
営業・サービス・販売・外食	1.営業 4.サービス・販売・外食
技術職（建築土木・素材・化学・食品・医薬品）	10.素材・化学・食品・医薬品技術職 11.建築・土木技術職



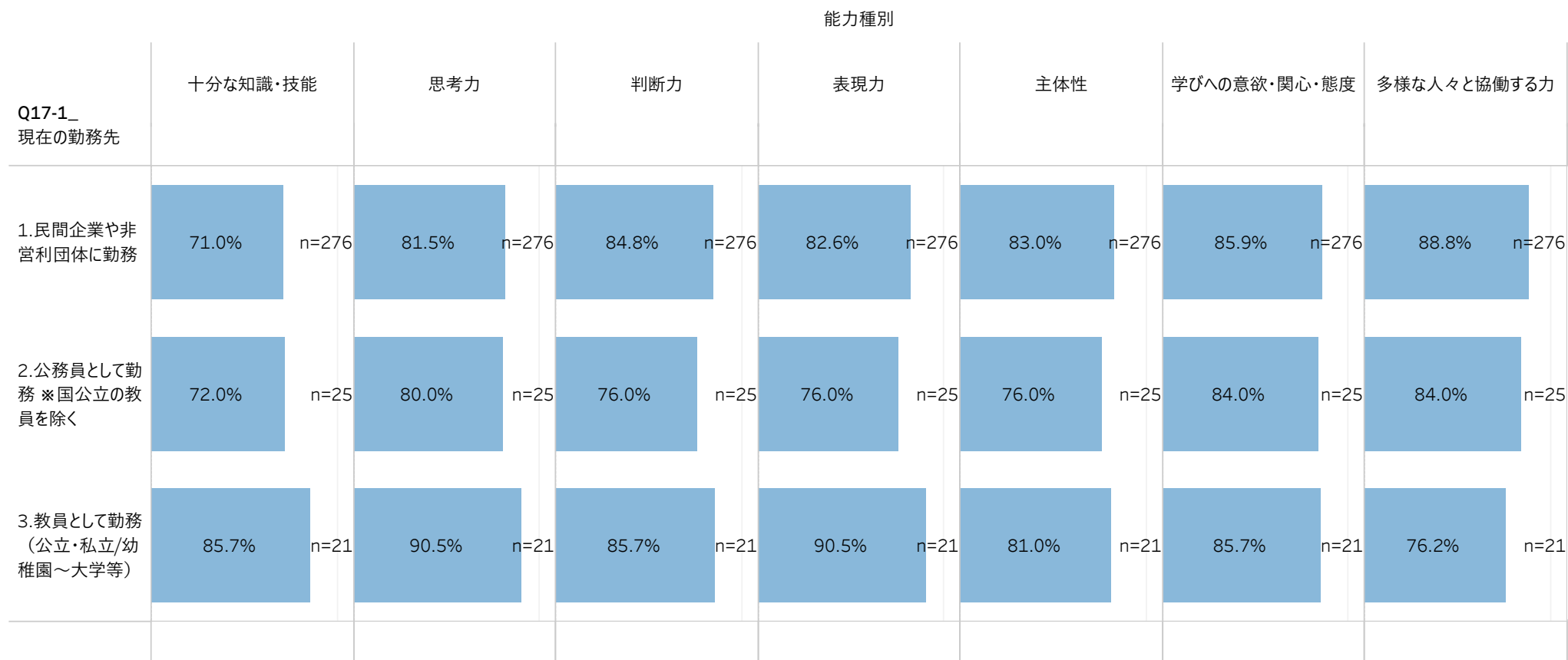
3.現在のキャリア状況等

(1)社会に出てから役立った能力

5-2. 社会人になって役立った能力 【勤務先別】

回答対象者：「1-2. 卒業後の状況」で「1. 企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生

■ 肯定回答：「とても役に立った」「まあ役に立った」



5-3.社会人になって役立った能力 【業種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生

- ・「1-3.勤務先」で「1.民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2.卒業後の状況」で「3.雇用主・事業主」を選択した卒業生

■肯定回答：「とても役に立った」「まあ役に立った」

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。

Q17-2【民間企業・非営利団体】現在の勤務先の業種について	能力種別													
	十分な知識・技能		思考力		判断力		表現力		主体性		学びへの意欲・関心・態度		多様な人々と協働する力	
1.農林・林業・漁業・鉱業・採石業・砂利採取業	100.0%	n=2	100.0%	n=2	100.0%	n=2	100.0%	n=2	100.0%	n=2	100.0%	n=2	100.0%	n=2
2.建設業	93.3%	n=15	93.3%	n=15	93.3%	n=15	86.7%	n=15	93.3%	n=15	100.0%	n=15	100.0%	n=15
6.運輸業・郵便業	70.0%	n=10	90.0%	n=10	90.0%	n=10	100.0%	n=10	100.0%	n=10	100.0%	n=10	100.0%	n=10
7.卸売業・小売業	70.0%	n=20	85.0%	n=20	90.0%	n=20	95.0%	n=20	100.0%	n=20	90.0%	n=20	100.0%	n=20
3.製造業	75.5%	n=49	87.8%	n=49	89.8%	n=49	87.8%	n=49	79.6%	n=49	87.8%	n=49	93.9%	n=49
5.情報通信業（通信・放送・ソフトウェア・インターネット・映像制作・マスコミ）	66.2%	n=65	86.2%	n=65	90.8%	n=65	80.0%	n=65	89.2%	n=65	83.1%	n=65	90.8%	n=65
12.教育、学習支援（学校法人・教育・学習支援業・塾講師等）	71.4%	n=7	85.7%	n=7	85.7%	n=7	85.7%	n=7	71.4%	n=7	85.7%	n=7	85.7%	n=7
8.金融業・保険業	69.8%	n=53	77.4%	n=53	81.1%	n=53	83.0%	n=53	79.2%	n=53	84.9%	n=53	90.6%	n=53
10.学術研究、専門・技術サービス業	82.4%	n=17	88.2%	n=17	76.5%	n=17	82.4%	n=17	76.5%	n=17	88.2%	n=17	70.6%	n=17
11.宿泊、飲食、生活関連サービス（旅行・美容等）、娯楽業	66.7%	n=18	77.8%	n=18	77.8%	n=18	77.8%	n=18	88.9%	n=18	83.3%	n=18	88.9%	n=18
14.公社・団体（政治・経済・文化・非営利団体、宗教団体）	66.7%	n=6	66.7%	n=6	83.3%	n=6	83.3%	n=6	83.3%	n=6	83.3%	n=6	83.3%	n=6
9.不動産業・物品賃貸業	55.6%	n=9	77.8%	n=9	77.8%	n=9	77.8%	n=9	77.8%	n=9	77.8%	n=9	77.8%	n=9
15.その他	78.9%	n=19	63.2%	n=19	78.9%	n=19	63.2%	n=19	68.4%	n=19	78.9%	n=19	73.7%	n=19
13.医療・福祉	60.0%	n=5	60.0%	n=5	60.0%	n=5	40.0%	n=5	40.0%	n=5	80.0%	n=5	60.0%	n=5

5-4.社会人になって役立った能力 【職種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生

- ・「1-3.勤務先」で「1.民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2.卒業後の状況」で「3.雇用主・事業主」を選択した卒業生

■肯定回答：「とても役に立った」「まあ役に立った」

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。

Q18-1 現在の職種	能力種別							
	十分な知識・技能	思考力	判断力	表現力	主体性	学びへの意欲・関心・態度	多様な人々と協働する力	
その他	75.0% n=8	87.5% n=8	87.5% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	
クリエイティブ（メディア・アパレル・デザイン）	75.0% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	75.0% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	100.0% n=8	
技術職（建築土木・素材・化学・食品・医薬品）	71.4% n=7	85.7% n=7	100.0% n=7	85.7% n=7	100.0% n=7	100.0% n=7	100.0% n=7	
企画・マーケティング・経営・管理職	81.0% n=42	88.1% n=42	95.2% n=42	95.2% n=42	85.7% n=42	90.5% n=42	90.5% n=42	
事務・管理系	77.0% n=74	86.5% n=74	86.5% n=74	85.1% n=74	81.1% n=74	89.2% n=74	91.9% n=74	
エンジニア（機械・電気・電子・半導体・制御）	90.9% n=11	81.8% n=11	72.7% n=11	72.7% n=11	63.6% n=11	100.0% n=11	100.0% n=11	
ITエンジニア（システム開発・SE・インフラ）・Web・インターネット・ゲーム	67.7% n=31	83.9% n=31	93.5% n=31	77.4% n=31	87.1% n=31	80.6% n=31	87.1% n=31	
専門職（コンサルタント・士業・金融・不動産）	73.7% n=19	78.9% n=19	84.2% n=19	84.2% n=19	84.2% n=19	78.9% n=19	78.9% n=19	
営業・サービス・販売・外食	65.3% n=72	77.8% n=72	80.6% n=72	77.8% n=72	83.3% n=72	81.9% n=72	88.9% n=72	
会社役員	54.5% n=11	72.7% n=11	72.7% n=11	72.7% n=11	81.8% n=11	81.8% n=11	81.8% n=11	
医療・福祉・介護・教育・保育	62.5% n=8	62.5% n=8	62.5% n=8	62.5% n=8	62.5% n=8	62.5% n=8	62.5% n=8	
技能工・設備・交通・運輸	25.0% n=4	50.0% n=4	50.0% n=4	75.0% n=4	75.0% n=4	75.0% n=4	75.0% n=4	

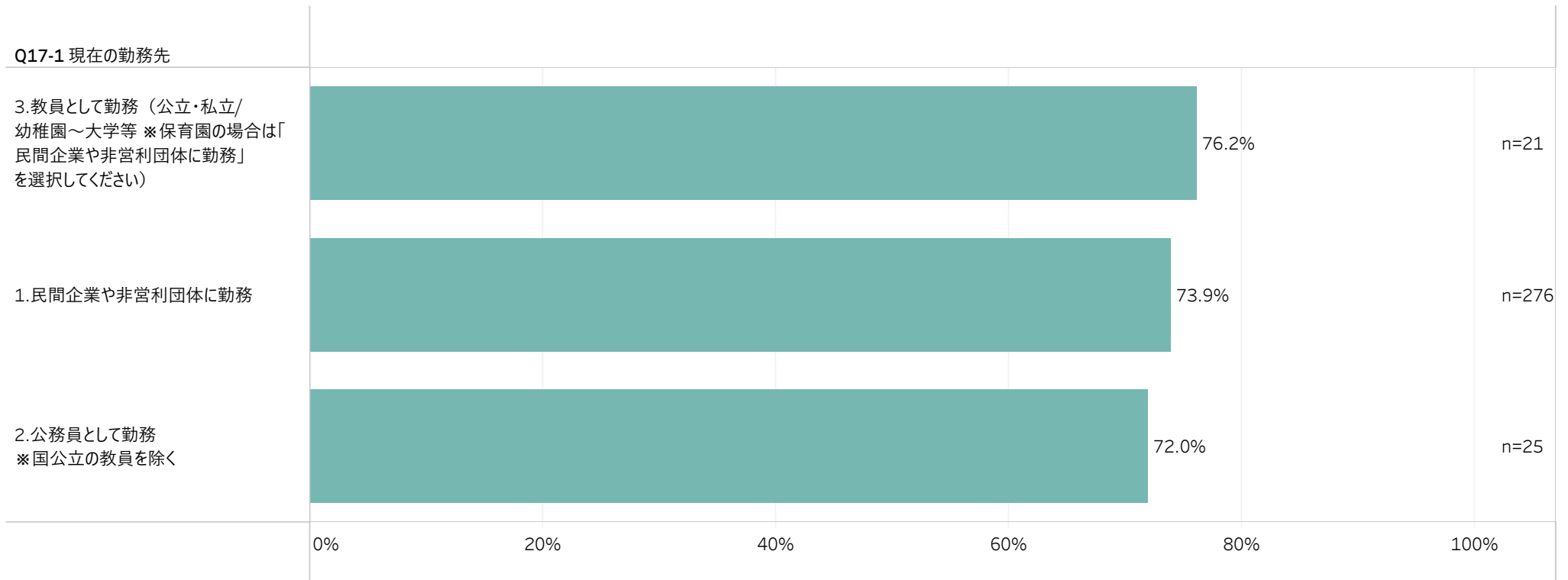
3.現在のキャリア状況等

(3)学び直しへの興味関心

7-2.リカレント教育への興味関心 【勤務先別】

回答対象者：「1-2.卒業後の状況」で「1.企業・自治体・団体・学校等に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生

■肯定回答：「リカレント教育に興味があり、リカレント教育を受けている/受けた経験がある」「リカレント教育に興味はあるが、リカレント教育を受けていない」



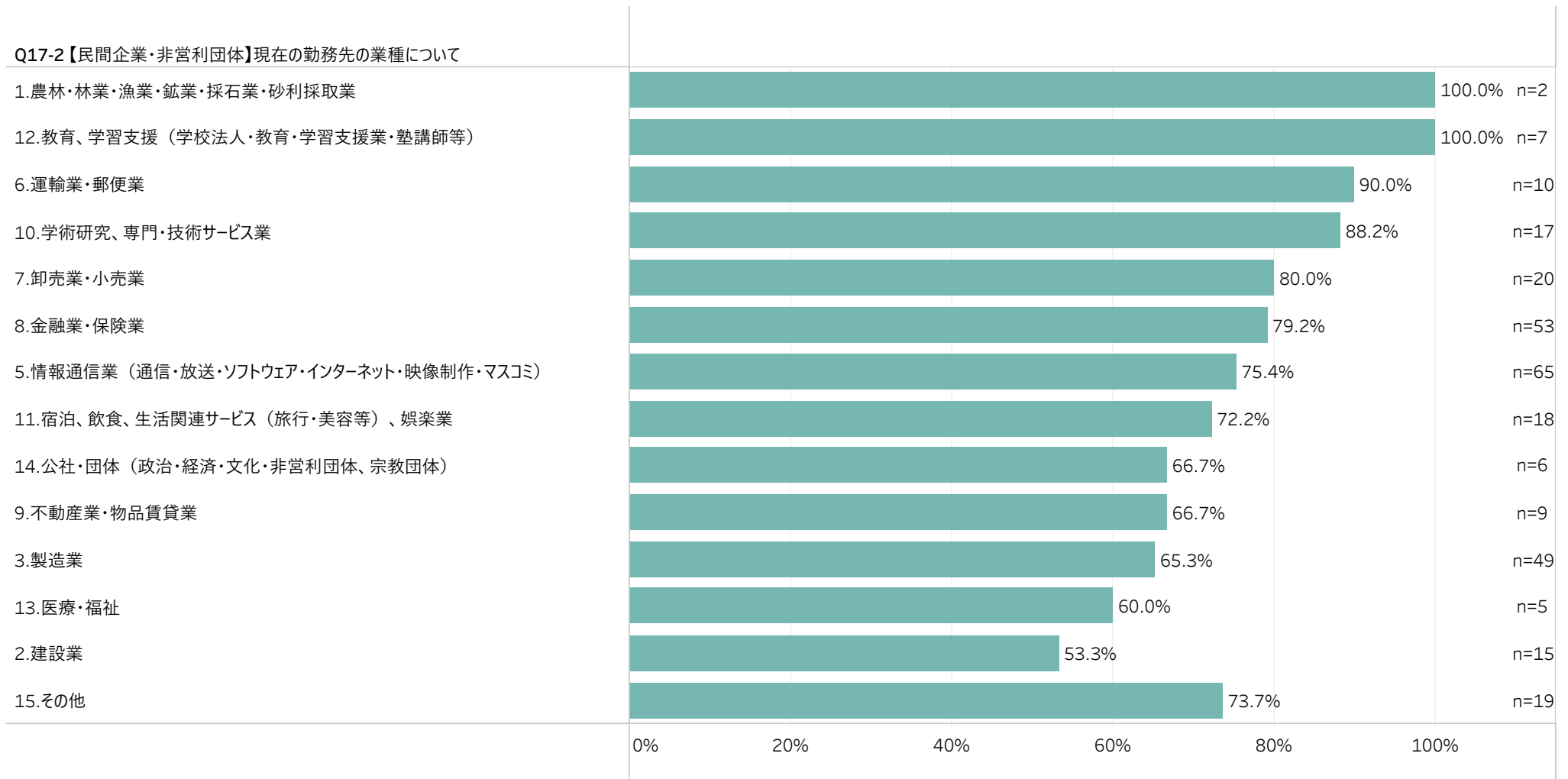
7-3.リカレント教育への興味関心 【業種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生

- ・「1-3.勤務先」で「1.民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2.卒業後の状況」で「3.雇用主・事業主」を選択した卒業生

■肯定回答：「リカレント教育に興味があり、リカレント教育を受けている/受けた経験がある」「リカレント教育に興味はあるが、リカレント教育を受けていない」

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。



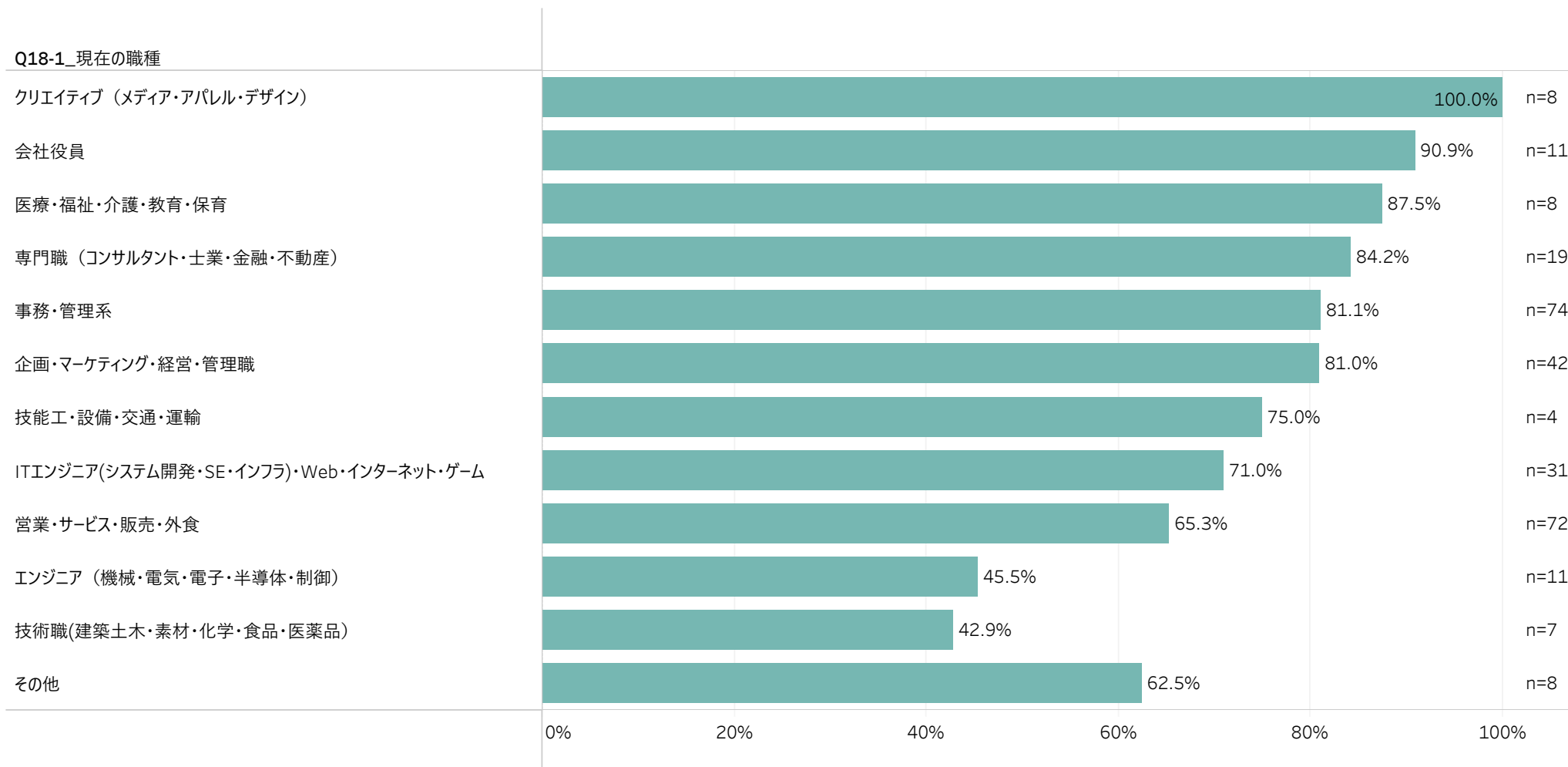
7-4.リカレント教育への興味関心 【職種別】

回答対象者：以下いずれかの2項目に該当する卒業生

- ・「1-3.勤務先」で「1.民間企業や非営利団体に勤務（被雇用者）」を選択した卒業生
- ・「1-2.卒業後の状況」で「3.雇用主・事業主」を選択した卒業生

■肯定回答：「リカレント教育に興味があり、リカレント教育を受けている/受けた経験がある」「リカレント教育に興味はあるが、リカレント教育を受けていない」

【注】データの回答数が少ない場合があるので、集計結果の解釈にはご注意ください。



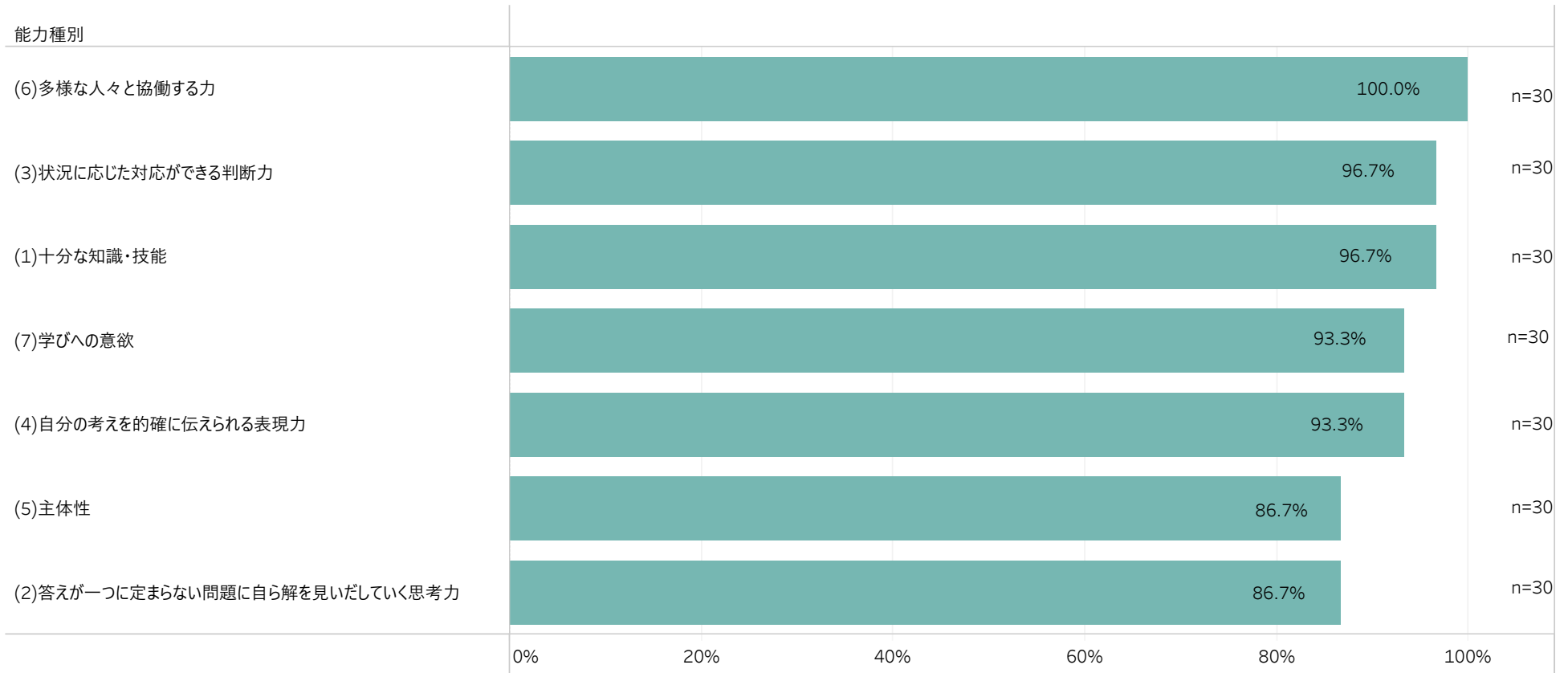
卒業生の就職先企業・官公庁等対象のアンケート調査（B）

2025年度

1. 本学卒業生に抱く印象

※2023～2025年度調査を合算して集計

■肯定回答：「優れている」「やや優れている」



※調査依頼先企業内訳

2023年度：金融・保険(2), 不動産(1), 物流(1), サービス(1), 電機・精密機器(1), 資源・素材(1), IT(1), 小売・卸(1)

2024年度：保険(2), ソフト受託開発(1), 外食(1), 宝石貴金属製品小売(1), 広告制作(1)

2025年度：金融業・保険業(4), 製造業(3), 卸売業・小売業(3), 情報通信業(通信・放送・ソフトウェア・インターネット・映像制作・マスコミ)(2), 電気・ガス・熱供給・水道業(1), 不動産業・物品賃貸業(1)

学術研究、専門・技術サービス業(研究所・法務・会計・コンサルティング・その他専門技術サービス)(1), 宿泊、飲食、生活関連サービス(旅行・美容等)、娯楽業(1)

2-1.学生のうちに経験・習得しておくべきこと（第一位・第二位）

2-A.第1位	2-B.第2位	3. 回答理由
7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	1.教養科目	<p>1. 社会とのつながり、コミュニティの中での役割を経験してもらいたい。2. 顧客対応にあたり、一般教養は備えてほしい</p> <p>学業も大変重要だと考えておりますが、対人関係のスキルや経験を身につけていくことが更に魅力に感じるためです。</p> <p>頑張った経験は胆力やコミュニケーション能力が付くと考えます。資格も取るのである程度の学力も必要と考えます。</p> <p>時間に制約の少ない学生期間にしか出来ない課外活動で得た経験やそこの学びは、社会人になって活かされるものが多分にあると考えております。</p>
	2.外国語科目（英語）	<p>学生の間にしかできないことにまずは時間を使っていただきたい。また、濃い人間関係の中で多くのことを学んで卒業していただきたい。</p>
	5.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	<p>様々な人たちとふれあい色々なことを吸収してほしいから</p>
	6.情報系科目（ITスキル等）	<p>課外活動への経験を通じて、コミュニケーション力やマネジメント力など、当社に必要なスキルを身につけることができるため。また、当社ではDX人材の育成をしており、ITスキルを持った人材が必要なため。</p> <p>学生時代にしか経験できないことを幅広く経験してほしいため、早くからITに触れておいてほしいため</p>
	10.特になし	<p>学生のうちに様々なことを経験して世間知を高めてほしいから。</p>

2-1.学生のうちに経験・習得しておくべきこと（第一位・第二位）

2-A.第1位	2-B.第2位	3. 回答理由
1.教養科目	7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	<p>大学で身に着けられる教養については入社後に深く教育する機会がなく基礎力として必須と考えている また弊社の業務はコミュニケーション能力が重要となるため課外活動によりさまざまな人やことと関わる事でコミュニケーション能力養えると考えているため</p> <p>大学在学中に様々な経験を積み、教養・知見を身に着けられた学生を魅力的に感じるため。</p> <p>様々な物事を知り、世代の異なる多様な人・社会と関わるこつによって、社会人としての基礎を養うことができると考えるから。</p>
2.外国語科目（英語）	7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	<p>外国語科目（英語）は将来やりたい事業や配属先の選択に幅が広がるため。 課外活動は様々な活動や出会いを通じてコミュニケーション能力が高まることを期待しているため。</p>
4.専門科目	7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	<p>まずは自身の選考している学問を意欲的に学ぶことが大事と考え、 そのうえで課外活動にも参加することで幅広い視野で物事を判断できるようになる力が養われると思うから。</p> <p>学んだ専門的な知識や、様々なご経験を活かして活躍できるフィールドがあるため</p>
5.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究	1.教養科目 7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	<p>基本ベースがあつての専門科目なので</p> <p>ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究： 短期的な課題やレポートではなく、自身で課題を設定して、そのためのアプローチを長期的に行っていく経験がビジネスにとっても有用であるため。 課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）： 必修科目など学校から用意されたフィールドではない分、学生個人の意思決定プロセスや自発的にどれだけ取り組めるかが可視化しやすいため。</p>
6.情報系科目（ITスキル等）	5.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究 7.課外活動（部活動・サークル活動、アルバイト、インターンシップ、ボランティアなど）	<p>今後のキャリアを積み重ねていくうえでITスキルは重要なため。ゼミ・研究室等での実績は課題に対して取り組んだ姿勢、行動力が判断できるため。</p> <p>限られた学生期間に培った経験が社会人になってからも生きてきます。 興味を持ったもことに貪欲に挑戦し続ける姿勢を学生のうちに身につけることが大切だと考えています。</p>

2-1.学生のうちに経験・習得しておくべきこと（第一位・第二位）

2-A.第1位	2-B.第2位	3. 回答理由
9.その他	9.その他	自身で思考してアウトプットを作り上げる力が必要になるため 特定のスキルや知識などは必要ございませんので、興味のある分野を突き詰めていただきたいです。

2-2.学生のうちに経験・習得しておくべきこと<年度別累計>

	年度			総計
	2023	2024	2025	
1.教養科目	3	1	7	11
2.外国語科目（英語）		1	1	2
4.専門科目	2	1	1	4
5.ゼミ・ 研究室等の演習科目や卒業研究	3		4	7
6.情報系科目（ITスキル等）	2	1	3	6
7.課外活動（部活動・ サークル活動、アルバイト、 インターンシップ、ボランティアなど）	6	4	13	23
9.その他		2	2	4
10.特になし			1	1
※※回答無効		2		2

5.ゼミ・研究室等の演習科目や卒業研究・・・2023年度・2024年度「ゼミ等演習科目」と合算